

やまだっ子☆サポーター通信



イメージキャラクター
チュリキャットと校歌四人衆

地域と学校パートナーシップ事業

山田小学校

地域教育コーディネーター 青木玲子

R3年12月15日 発行

街路樹も葉を落とし、すっかり冬の景色に変わりました。寒さに負けず、やまだっ子は元気いっぱい！毎日の学習にも友達との遊びにも一生懸命取り組んでいます。先日行われた『山田っ子祭り』でも、準備から当日のお店の運営まで、クラスで協力する姿がたくさん見られました。

今年もまだまだ制限の多い生活が続いていますが、“今できることを、今できるかたちで”と、たくさんの方々にご支援ご協力いただいています。本当にありがとうございます。12月24日(金)から子どもたちが楽しみにしている冬休みです。1月11日(火)には元気に登校できるよう、ご家庭や地域での見守りをよろしく願いいたします。

～ ボランティアさんの活動や学校の様子をお伝えします ～

環境整備 花壇の手入れ

地域の方が呼び掛けてくださり、学校周辺の花壇の整備を行いました。一番大変な除草作業も皆さんの手にかかればあっという間！とてもきれいになりました。また、すいせんの球根を植え替えたり、地域の方から譲り受けた“ガザニア”を植えていただいたり、一足早く、春への準備が整いました。



雑草に覆われていた花壇ですが…こんなにきれいに！
子どもたちが気持ちよく登下校できています。



いちばん奥にガザニア、手前にはすいせんの球根も植えてあります。すいせんは少しずつ芽吹いてきていて、春の花壇を見るのが楽しみです。

裏面もご覧ください。

3年生 ぴかり茶豆の収穫

夏休み明け、3年生の植えたぴかり茶豆が立派に実り、収穫の日を迎えました。まずは豆こぎ。根がしっかりと張っているの、抜くのも一苦労。なかなかの力仕事です。

そして、いちばん大変な豆もぎ作業。ひとり5~8株。ひとさやずつ、ていねいにもいでいきました。1時間ほどの作業で無事終了。この後、農家さんの作業場で細かい選別作業と洗浄をしていただき、学校で袋詰め作業を行いました。



一株に何さやついでいるかな？

一袋 250g。
全部で194袋が完売！！

感染症対策として、今年は、校内での予約販売としました。売り上げは、子どもたちが話し合い、ユニセフへ募金しました。

また、後日、作業場へ出かけ、枝豆の選別作業を見学させていただきました。機械での作業はとても早く、お店に商品として並ぶまでには、たくさんの工程があることも知りました。農家さんの大変さややりがいについて学ぶことができました。くろさき茶豆音頭やぴかり茶豆の栽培を通して、枝豆博士になった3年生です。

ご協力いただきましたみなさま、本当にありがとうございました。



がんばって！

なかなか抜けないよ〜。



5年生 学校田での活動

6月に植えた稲が金色の稲穂をつけました。田植えの時と同様、稲刈りも、鎌を使って自分たちの手で行いました。一株ずつ、ていねいに刈り取り、機械での脱穀を行っていただきました。とても貴重な体験になりました。

学校田のお米は、11月の給食で提供されました。



3年生 焼鮎伝説を知ろう

山田地区に伝わる、焼鮎伝説。ご存じの方も多いと思います。毎年、3年生が、自分の地域を知る学習の一環でお話を聞いています。

今年は、コロナ禍ということもあり、iPad を使って事前に調べ、実物を見せていただきに行きました。しっかり調べておじゃましたので、質問もたくさんしていました。



ボランティア募集のお知らせ

1月より、5年生が家庭科の授業でミシンの学習を行います。初めて操作する子どもも多く、ボランティアさんにご協力いただきたい活動の一つです。ご協力いただける方、ご興味のある方は、下記連絡先までご連絡ください。お待ちしております。



寒い日が続きます。体調を崩されませんようご注意ください。新しい年もすばらしい年になりますようお願いしております。



お問い合わせ

新潟市立山田小学校 025-377-2114
地域教育コーディネーター 080-8023-0573(直通)